



【活動経緯】

- 2018年 ●大洗町車いすテニス環境整備基金を創立し、運営委員会を発足する。
 - <規則【目的】第2条>
当基金は、大洗町のテニス施設において、車いす使用者も含めて、子どもから高齢者まで多くの人々がテニスを通して、遊び、学び、自分を高め、交流を広げ、支え合うことのできる環境を整え、地域の活力向上に貢献することを目的とする。
 - <規則【事業】第3条>
当会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
 - (1) 大洗町テニス施設において、車いす使用者がテニスを楽しめる環境を整備すること。
 - (2) 車いすテニスの普及及び、発展に貢献すること。
 - (3) そのほか、基金の目的を達成するために必要な事項に関すること。
 - 大洗町ビーチテニスクラブの施設内に車いすユーザーが利用できるトイレを作るためのプロジェクトを立ち上げ、募金活動を始める。
 - 上の活動の終盤、大洗町がテニス施設全館のバリアフリー化改修工事を行うこと決定。
2020年7月に着工し、2021年3月に工事を終える。
 - 募金にてお預かりした寄付金は返却するとしたが、多くは改めて当基金への寄付としていただいた。
当委員会はこれを元に、より積極的に各種事業に取り組むことができた。
 - 車いすテニスジュニアトーナメント実行委員会を立ち上げる。
 - 第1回大洗町長杯車いすテニスジュニアトーナメントを開催(10月)
 - 車いすテニストレーニング&練習会を月例開催(11月、12月)
- 2019年 ●車いすテニストレーニング&練習会を月例開催
 - 第2回大洗町長杯車いすテニスジュニアトーナメントを開催(10月)
 - JWTA車いすテニス体験&スキルアップ講習会を開催(11月)
- 2020年 ※「トーナメント」及び「JWTAスキルアップ講習会」は新型コロナウイルス感染症防止のため中止。
また、「トレーニング&練習会」も同様にほとんどの回を中止とする。
- 2021年 ●「テニストレーニング&練習会」の運営主体を大洗町ビーチテニスクラブに移管する。
(運営資金不足のため)
 - バザーを開催し、売上金で無料貸出しのための競技用車いすを購入する。
- 2022年 ●JWTA車いすテニス体験&スキルアップ講習会を開催
 - 第3回大洗町長杯車いすテニストーナメントを開催

【大洗町車いすテニス環境整備基金 運営委員会 役員】

委員長	平野 徳浩	大洗町ビーチテニスクラブ指定管理者代表
		テニスコーチ 障がい者スポーツ指導員
副委員長	山口 憲一郎	テニスコーチ 障がい者スポーツ指導員
副委員長	菊地 幹樹	テニスコーチ 千葉県テニス協会理事
副委員長	坂口 剛	(一社)日本車いすスポーツ協会代表
アドバイザー	ホルスト・ギュンツェル	スポーツサイエンスアドバイザー

